



おんしゃく

平成25年8月

No.169

議会だより

●発行 / 千葉県御宿町議会

●編集 / 議会だより編集委員会

●発行責任者 / 中村俊六郎



6月議会

海と山の子交流会…バーベキューでにっこり！
～ 野沢温泉中学のみなさん ～

平成25年
6月17日・18日
第2回定例会
8月6日
第2回臨時会

一般質問 町施設の利用・まちづくりについてなど…………… 2P

条例改正・補正予算・契約の締結などについて…………… 12P

協定の締結・補正予算（臨時会）について…………… 15P

委員会・議会議員活動情報について…………… 16P

第2回 定例会

6月17日開会

今定例会では、4議員が一般質問を行いました。

一般質問

※一般質問の内容は要約して掲載しています。

滝口一浩議員

町施設の利用、補修等について

Q 役場庁舎は津波対策も踏まえ高台に移転したと聞いています。庁舎、保健センターがなぜ災害時の避難所になっていないのか。

A 庁舎は災害発生直後から災害対策本部が設置され、被害状況、住民の避難、安否の情報などのやり取りをし、災害時は混乱している状況にあり避難者を受け入れる事は困難です。庁舎、保健センターは住民の個人情報も保持しているため、情報の漏洩の防止も図らなくてはなりません。災害時に備え支援物

資の受け入れ、保管、補給拠点が必要となります。保健センターは物資の集積拠点として位置付けています。

指定の避難所の収容人員は約2千名となっております。県が指定しているピーク時の避難者は人口の四分の一であるため収容人員は充足していると認識しています。
(答弁：総務課長)

Q 施設の補修に関する優先順位は、どんな基準によるのか。

A 施設補修の優先順位の判断基準は定めていません。施設補修を行う場合、耐震補修や道路、橋梁など大規模改修等高額な予算を必要とする事業は、専門業者の点検結果や施設老朽化等の

状況を踏まえ総合計画アクションプランに沿って進めます。
(答弁：企画財政課長)

Q 旧御宿高校の特別教室棟は三万円、グラウンドは十五万円、合計月に十八万円の収入、保証金、違約金はなし、二十年の長期契約が済みました。町は老朽化著しい普通教室棟を稼働させたところはどうなるのか。

A 普通教室棟の一階と二階の教室の一部を災害時に備え、防災資機材保管場所として利用し、防災計画では普通教室棟は避難所として指定しています。

平時の活用策として図書室や住民コミュニケーションの場としての活用について、普通町有財産活用検討委員会で検討しています。

普通教室棟は中央国際学園の開校に向けた特別教室棟の改修と浄化槽施設等の共同施設整備工事

の状況を踏まえ、また避難所として指定されている事から、管理上必要なライフラインの一部復旧を進めていきます。
(答弁：企画財政課長)

Q パークゴルフ場は、宿泊業者をはじめコースの利用者から、お金を取れるコースではないとクレームがあると聞きます。観光協会に管理を委託したが、コースメニュー、お客の利用状況はどうなのか。また、近隣でも相当パークゴルフ場ができて整備もされている状態で、根本からのリニューアルも必要ではないか、町として指定管理を渡す前にコースの全面的な責任はどうなっているのか。

指定管理者制度の中では、設置者としての責任は町にあります。公認コースの認定は利用者への効果的なアピールになります。パークゴルフ場も平成十年にオープンし老朽化が進んでいます。現在の施設を指定管理者と町の責任の中で連携して施設の整備管理に努めることでリピーターや新規者の増を図っていきます。
(答弁：教育課長)

A パークゴルフ場と御宿台テニスコートは、本年度から観光協会が指定管理者として管理し、メンテは利用者の意見を参考に、フェアウェイ、ラフ、グリーン等の

草刈やOB杭の改修等を行っています。

四月、五月の利用収入は、パークゴルフ場とテニス場合わせて七十七万四千円で、昨年度が七十七万二千円です。五月の入り込み客数は前年度と比較すると、パークゴルフ場は大人六十三名、子供十八名の増。テニス場は貸し出し時間で比較すると三十五時間の増です。

指定管理者制度の中では、設置者としての責任は町にあります。公認コースの認定は利用者への効果的なアピールになります。パークゴルフ場も平成十年にオープンし老朽化が進んでいます。現在の施設を指定管理者と町の責任の中で連携して施設の整備管理に努めることでリピーターや新規者の増を図っていきます。
(答弁：教育課長)

環境美化について

す。
(答弁：建設環境課長)

Q 御宿の最大の資産は海です。一年を通じてクリーンな環境を維持していくことが必要です。海岸には主に三本の河川が流れ込んでいます。生活排水が直接河川に流入し、海水浴場や漁場を汚染しています。水質がすぐれている事は絶対条件です。水質の向上に努力しているか。

A 河川や海の水質の悪化の要因として、家庭からの生活雑排水の流入があります。平成二年度から小型合併処理浄化槽設置補助を実施し、小型合併処理浄化槽の普及に努めています。

本年度は生活排水と河川浄化、合併処理浄化槽の適正な維持管理、三角コーナーの水切りろ紙の配布と合わせた啓発物の配布を計画しています。町内の主要な河川八ヶ所は、継続的に十一項目の水質検査を実施していま

Q 指定ごみ袋導入後のごみ処理対策は、どのような状況なのか。また、今年のごみカレンダーがカラー版になり、一部に見にくいということを目にしました。この辺の説明をお願いします。

A ごみの指定袋制は、住民の協力の下、排出・分別状況は概ね順調で、ごみの量も二十%減量しています。しかし、ルールが守られていない排出場所もあり、排出袋及び分別排出の徹底を図るため、収集車両や排出場所への看板掲示、広報紙により周知します。

平成二十五年度のごみ収集カレンダーは、見づらいという意見があり、町内業者からの寄付によりカラー版の大きなサイズに形状変更しています。収集日、収集品目を色分けにより表示したものが見づらい、色の識別

がつかない等の意見があります。次年度以降は、色分け部分に丸囲み、模様を施すなど工夫します。

(答弁：建設環境課長)

Q サイン計画によって景観を飛躍的に向上させることが可能です。適切なルール作りを行うことによりビーチタウンとしてのイメージアップが図れます。

平成二十四年に景観行政団体の指定を受けたと聞いています。専門家を交えデザイン、ガイドライン等の景観条例制定の協議に入れないか。

A 総合計画に措いて歴史、文化、自然等の調和を基本とした景観形成の方向性を示しています。サインをはじめ、御宿町に相応しい景観、デザインについて適切なルールを作る必要があります。制度を効果的に運用するため、住民や関係団体などの幅広い意見集約が重要です。

(答弁：建設環境課長)

Q 海岸地域の電柱が七本あり、非常に目立つ。地下埋設を含め、電柱の撤去作業が出来ないのか。また、暗くて入りく

いトイレが、中央海水浴場の入り口にあります。水洗い出来ないのであれば明るいデザインに変更、若しくは取り壊してどうにかならないのか。

A 東京電力によると、まず関係行政庁の許可を受け、共同管の埋設を町が行います。砂浜なので管を埋めるだけでは安定せず周囲をコンクリート等で補強する必要があります。状況に応じて独自の基準で施工する必要から、道路に埋設するより高額な費用が必要で

す。更に電柱に設置している変圧器を、安全対策のため柵等で囲い、一定間隔で地上に設置する必要もあります。また配電事故の際の復旧作業に要する時間、経費とも電柱方式が優るとのことです。

トイレは、道路より低い場所に位置し排水が困難なため汲取り式で建設され、平成二十一年度に簡易水洗式に改造しました。これにより水洗式と同様衛生的に利用されています。竣工から三十年を経過し老朽化し、デザイン的にも中央海水浴場に相応しいとは言えない状況です。観光客に快適なトイレを提供し、再度の来町を含めて交流人口の増を図るため、有利な補助金等を活用して改築、移築を前向きに検討します。

(答弁：産業観光課長)

今後のまちづくりについて

Q 町のホームページは、デザインが古い、画像の質の悪さ、情報が検索しにくい、えびアミーゴ、フェイスブック等、問い合わせのフォームもない。この辺に関してお聞きします。また、ホームページの運用費用で、光回線サーバーの運



▲ 中央海岸にある電柱

用はどの位のコストがかかっているのか。

A ホームページは暮らしに必要な情報や、観光、イベントの地域情報等を発信しています。ホームページは利用者が見やすく解りやすいように、一層充実を図ります。

フェイスブックやツイッター等の利用者も増加傾向にあり、東日本大震災ではツイッター等での情報が有効であったと聞いています。運用方法やセキュリティ対策など、先進自治体の取り組み状況を参考に検討します。

町は一般ユーザーが使用する回線ではなく、専用回線でホームページの接続を行っています。専用回線の接続費用は月約十一万円を支出しています。ホームページの運営に付随する設備の経費は月三万三千円です。

(答弁：企画財政課長)

Q ボランティア活動をしている方から、らくだカードポイントで不満の声を聞きました。現在、九つの団体と協働の町づくりということですが、その状況を教えて下さい。また、町外の団体、大学の研究機関、公を担うのであれば協働するべきと考えますが、その辺りに関してどうですか。

A 協働の町づくりの支援として、らくだカードポイントの付与があり、現在、おんじゅく花の会、ほつとサロン、さくらワーキンググループ、ミヤコタナゴ保存会、どんぐり植樹ボランティア、ミヤコタナゴ環境ボランティア、NPO法人おんじゅくDE元気の七団体と、個人では公衆トイレ清掃、英語授業の二名の方が、地域ボランティア活動支援事業の届出をされ、らくだカードポイントを付与しています。

らくだカードポイント

の対象事業は、町が指定するボランティア活動であり、各課等にボランティア活動支援届出を提出された団体、個人に対し、地域ボランティア活動支援事業に位置付け支援しています。町内ボランティア団体をはじめ、町外の団体、大学の研究機関も、地域ボランティア活動支援事業により支援対象事業を実施する場合は、地域ボランティア活動支援の届出ができません。

(答弁：企画財政課長)

Q 夏の観光対策についてお聞きします。

A 五月三十一日に横浜駅、六月に上野駅、西武デパート船橋店で観光PRを行いました。七月は大宮駅、太田市のショッピングモールでキャンペーンを予定しています。キャンペーンではえびアミーゴとともにパンフレットと御宿岩和田漁業組合の乾燥あらめ(海藻)の無料配布を行っています。

今年千葉県道路公社



▲ 楽しい夏になるよう、安全を祈願しました。

が発行する九十九里道路の無料往復通行券を千枚購入して、キャンペーンで配布し、宿泊予約された方へ宿泊業者が通行券を送付します。通行券の印刷費のみ町が負担し、道路使用料は県の負担です。

イベントは七月二十日の海開き・プール開き、八月一日に花火大会、八月二十三から二十五日にビーチバレー大会を行います。海水浴場開設期間中、浜辺やプールにおいて、じゃんけん大会等の小イベントを随時、行います。

(答弁：産業観光課長)

Q 町長公約の温泉宣言は肝心な宿泊業者の盛り上げがなく、総務省の交付金事業の採択を受けただけで、申請内容、事業計画の中身は説明を受けていない。そんなことで本当に町のブランドイメージを向上できるのか。

観光協会が温泉の配

給体制を構築して、温泉を保有している会社から観光協会がタンクローリーで民宿に配給する。ホテル旅館、年間民宿約六十件のうち何件の参加予定で補助金を申請したのか。また、今後の事業計画はどんなになっているか。

源泉掛け流しの温泉が当たり前前の時代に、源泉を四倍から五倍に水道水で薄めた温泉で、お客は納得するのですか。この事は先に公表しなければならぬと考えます。この辺りに関してどういう認識なのか。また、温泉宣言して通年観光といいますが、御宿の民宿のスタイルに温泉だけ入れて、本当に通年観光が実現できるのか。

A 総務省の交付金は地域資源を生かした持続可能な事業の取組により、地域での経済循環を創造するため、事業関係者の支援を行う地方公共団体に助成されます。

交付金の申請者は、温泉事業の事業化を前提に事業者である観光協会を支援する御宿町が交付申請を行い、三月二十六日に交付決定されました。補助金申請参加者の見込みは初年度十件、二年目二十件、三年目二十五件です。

軽自動車と運搬用タンクを観光協会で購入し、四月から六月の間で試行を行い、温泉の販売価格や効率の良い供給方法、タンクローリーの仕様や供給先である宿泊施設の設備などを検証し、本格稼動に入る予定でしたが、温泉源との調整協議を重ねるなか、計画が延びています。

温泉水の希釈は四、五倍程度に薄めることは問題ないと伺っています。温泉法により施設内のお知らせやすい場所に温泉表示義務があり、水を加える場合はその旨表示する事で利用者に公表します。

参加の宿泊施設におい

瀧口義雄 議員

まちづくり

ネット選挙

では温泉効果を最大限に活用して、それで集客ができれば経営環境の改善につながり、必要があれば新たな設備投資により施設を近代化するなど、良い循環ができるものと考えています。

(答弁：産業観光課長)

A 自然環境を活かした観光振興に温泉という要素を取り入れることは、通年観光を目指す町としてプラス要素だと考えています。国からの補助金をどう活用していくか、皆さんの協力を得ながら温泉まちづくりの公約を実現し、町を活性化したいと考えています。

(答弁：町長)



のパンフレットを町のホームページに掲載し、総務課、公民館等の窓口で頒布しています。

(答弁：総務課長)

補助金の運用について

Q 七月四日公示、七月二十一日投票予定の参議院議員選挙が新しくネット選挙に変わります。ネット選挙とは何か、有権者が今までの選挙と何が違うのか。

A インターネットが普及し候補者情報の充実、有権者の政治参加の促進等を図るため、参議院議員選挙からインターネットを利用した選挙運動が解禁されます。従来の選挙運動で禁止されていたものを除き、一定のルールの上にウェブサイト等を利用する方法のうち電子メール以外の手段を利用して選挙運動をすることが出来ます。

なお、使い方によっては、違反や犯罪に関わる部分もあります。総務省

Q 負担金と分担金と補助金の違い、補助金は申請者自身で使用するのが正常なのか。申請は、着手する前か、途中でもいいのか、完成しても可能か。それと、申請者が第三者に迂回交付した場合も適正か、補助実態を有していない場合も交付するのか。単年度決算をした場合の決算報告、監査はどうしているのか。

A 負担金は、特別に利害関係を有する者が、事業の施行に要する経費の全部又は一部を受益の程度に応じて負担するものです。

分担金は、地方公共団体が課する受益者負担で、地方公共団体が行う事業に必要な費用に充て

るため特に利益を受ける者から受益の限度において条例に基づき徴収するものです。

補助金は、国から地方公共団体や民間に、また地方公共団体から他の公共団体や民間に行政上の目的をもって交付するものです。地方公共団体が行う補助金は、公益上必要がある場合に交付することができるとされています。

補助金の申請は、該当する補助制度の対象者、補助事業等の実施者が申請します。

補助金等交付規則には、申請の時期は明確に規定していません。国にあった質疑に対する応答事例等を編集している地方財務事務提要には、補助金の交付はその補助金等の交付要綱などで決められる採択基準に適合しているかが判断の基準とされています。

各種補助制度の交付要綱等の規定に基づき、補助事業者等に補助事業等

実績報告書や収支決算書等の提出を受け、内容を審査し補助金を交付します。

補助事業等の対象となる実態が無い場合は交付決定の取消しや返還がされると思います。第三者に対してのということですが、補助金等の交付申請をして交付を受けるのは補助事業者です。

(答弁：企画財政課長)

Q 町の監査委員から、防犯灯補助に関して指摘があったと聞いています。補助事業の適正処理に関して、議長の諮問機関で委員会も立ち上げました。御宿台の防犯灯、街路灯に関しての状況、移管上LEDも町の費用でやったということのその後の手続きと管理、合意書と電気代の負担、現状の四者協定の中で、どうやってどの条項で処理したのか。

A 御宿台の街路灯は、一〇二基、水銀灯

は二十一基、防犯灯は五百七十六基です。町に移管された防犯灯は、二十三年度までにLED百基、二十四年度に五十五基です。防犯灯がLEDに変わり、修理は町、日常の管理は西武プロパティーズという合意の中で移管を受けています。

協議に基づく事となっておりますので、御宿台からLED設置要望を受け、西武鉄道と協議して移管を受けています。
(答弁：総務課長)

四者協定が原則です。町と西武が直接的にこういう契約をする条項はないと思います。三者協議もありますが、それはその他の事項で入っている。四者協定の中で移管対象にならないのは、下水道施設だけです。電気代は西武プロパティーズが負担というものは無いなかで、住民の負担に対して、それでよろしいのですか。区長と町と管理業者と合意書を作りましたか。区長は承知してありますか。

区長は承知していません。合意書は所有者と西武鉄道と町の負担で。
(答弁：総務課長)

所有者は町です。移管されたのは町で

十三年から二十四年までの防犯灯補助の電気代は二百四十四万三千五百四十九円、修理代は二十二万円です。
(答弁：総務課長)

防犯灯の設置及び維持管理に関する要綱第十一条の一号、二号に、防犯灯の維持管理に係る補助金の交付を受けようとする行政区は、補助金交付申請書に次の各号に掲げる書類を添えて、町長に提出しなければなりません。
(一) 行政区で管理する防犯灯に係る電気料の額
(二) 当該行政区が管理している防犯灯数が確認できるもの、と規定されています。この書類は提出されていますか。

管理については、御宿台には管理会社が入っていますので、区が管理を任せている状況です。
(答弁：総務課長)

御宿台区は住宅販売開始に合わせて、昭和六十三年より御宿台利用管理規則に基づき、防犯灯施設は共用施設として管理会社が管理し、利用者は施設の維持管理費を

御宿台区は住宅販売開始に合わせて、昭和六十三年より御宿台利用管理規則に基づき、防犯灯施設は共用施設として管理会社が管理し、利用者は施設の維持管理費を

はい。
(答弁：総務課長)

申請は区長の名前で電気代と修理代をいただいています。そういう中で御宿台が防犯灯を管理していない事実、承知していますね。LEDを御宿台に移管した後も管理会社に電気代を払わしています。

区は管理をしていないという事でよろしいのですね。補助金の申請に電気料の額とか防犯灯数が確認できるものが添付されていない。区は管理していないのに補助金を受けています。西武プロパティーズが管理しているなら、住民の管理費でやっています。

御宿台区は住宅販売開始に合わせて、昭和六十三年より御宿台利用管理規則に基づき、防犯灯施設は共用施設として管理会社が管理し、利用者は施設の維持管理費を

区は管理をしていないという事でよろしいのですね。補助金の申請に電気料の額とか防犯灯数が確認できるものが添付されていない。区は管理していないのに補助金を受けています。西武プロパティーズが管理しているなら、住民の管理費でやっています。

御宿台区は住宅販売開始に合わせて、昭和六十三年より御宿台利用管理規則に基づき、防犯灯施設は共用施設として管理会社が管理し、利用者は施設の維持管理費を

御宿台区は住宅販売開始に合わせて、昭和六十三年より御宿台利用管理規則に基づき、防犯灯施設は共用施設として管理会社が管理し、利用者は施設の維持管理費を

今後区と協議したいという事で、他の区とは違って、不適切という事でよろしいですね。

これまでの事は、精査研究して対応していきたいと思います。
(答弁：町長)

御宿台の防犯灯の件につきまして、議長の諮問機関で委員会も設置されており、そこで協議していただきたいと思

御宿台の防犯灯の件につきまして、議長の諮問機関で委員会も設置されており、そこで協議していただきたいと思



▲ 御宿台の整備された景観

防犯灯は安全・安心の要だと思えます。いい形で防犯灯補助が、継続して各区に支給されていくことを願っています。

(弁：中村議会議長)

大野吉弘 議員

夏季受入れ体制について

Q 今年の春は強風が吹き続き、海岸にヘットボトルをはじめ大量のごみが漂着し、錆びた釘などがかなり目立っていました。その後五月二十三日の各団体合同の海岸清掃に繋がりました。六月二日に町内外のサーファーを中心に有志で行った岩和田海岸の清掃でも同じような状況でした。夏季シーズンを迎えるにあたって、その対策等についてお聞きします。

A ひとつの対応策として、日頃、海岸を散歩している人達に協力していただいているか。町民の手を借りて町で回収するような連携が出来たら、すばらしいことだと思います。前向きに検討することはできるか。

夏に向けて、今後もしっかり砂浜の状況を確認しながら回収作業を行います。夏季シーズンは七月十日から環境整備員を四名増強して、八名の環境整備員とビーチクリーナー一班二名体制で町内の環境美化と海岸の清掃に努めます。

ボランティアが清掃活動に参加できるように、場所を決めてコンテナボックス等にボランティアの袋を入れ、常にごみを持ち出して海岸清掃ができるような体制づくりをしたいと思います。

(答弁：建設環境課長)

Q 岩和田漁港付近での一般ごみをはじめ漁網等の投げ捨てが目立ち、海岸にも打ち上げられています。どのような対策が考えられるか。

A 廃棄漁具は、住民からの苦情の他、二三年度に行った岩和田漁港の浚渫工事の浚渫土にも多く見られたほか、漁

港の外側にも廃棄漁網などが見受けられましたので、漁業活動に伴う廃棄物の適正処理について御宿岩和田漁業組合に申し入れを行いました。

海洋環境の悪化は漁業活動への妨げや海水浴客の安全への影響なども懸念されます。改めて適正な廃棄物処理について、漁業協を通じ漁業者へ周知します。

(答弁：産業観光課長)

Q 伊勢えび祭りは毎年恒例のイベントですが、情報発信などはどうなっているのか。また、内容そのもののリニューアルや地域連携も必要と考えますが、どうなっているのか。

A 伊勢えび祭りの情報発信は、町のホームページやツイッター、チラシ、ポスターの他、観光協会と連携してプレスリリースを行い、新聞、

ラジオ、テレビなどマスメディアを活用してより多くの方の目に留まるように努めています。イベントは情報発信が肝心ですので、現状に加えその他の情報発信方法などを工夫、研究します。

近隣市町村との連携は、観光交流の魅力の増進と地域の活性化に繋げることを目的に外房観光連盟で、何か事業ができないか模索しています。自治体の区域は異なるもののそれぞれの魅力が相乗的に発揮できれば地域の活性化に大変有効です。

(答弁：産業観光課長)

Q ライフセービング大会について、九月はインターナショナルサーキットを含む三大大会が決定し、インターナショナルサーキットでは、小学校との交流や体験コーナーがあると聞いています。受入態勢はどうなっているのか。

九月二十八・二十九日の学生選手権大会は、勝浦で行われるBリーグラブリとバッテリーングについて、交通の混乱が予測されますが、この対策はどうなっているのか。

A 九月十五、十六日に全日本ライフセービ

ング選手権大会の地区予選大会が、十九日から二十三日にはインターナショナルサーキットが、二十八日には全日本学生ライフセービング大会が開催されます。インターナショナルサーキットは初めての試みということで、小学校二校、中学校一校に選手を派遣してライフセービングに関する行事ができないか学校と協議しています。

九月二十八・二十九日には勝浦市で、関東・甲信越Bリーグラブリが開催されます。ご当地グルメの大会で勝浦市によると二日間十万人の来場を予定しています。二十八日は御宿町の祭礼で神輿の渡行も行われます。交通渋滞が予測されますので勝浦市との協議により、Bリーグルメを目的に国道百二十八号を南下して来る車輛は、迂回路として、いすみ市大原台の入り口を右折させ



▲ チーバくんと一緒に。

石井芳清 議員

町長の政治姿勢について

このうち暮らし応援の町に「アベノミクス」と町民の「ハレコト」

最近の調査によると、景気回復を実感していない方が七十六%

もいたということです。金融緩和にも関わらず、企業の設備投資は五期連続でマイナスと報じられています。一方急激な円安で輸入食品、生活用品、電気、灯油などが値上がりしています。中小企業は仕入価格が高騰しているにも関わらず、安易に価格には転化できず経営への圧迫が大変深刻となっています。生活保護の大幅引下げ、年金給付の連続削減、医療費の窓口負担の引上げなどが計画されています。アベノミクスへの町長の所感、

町民の暮らしへの対策に

Q 風力発電機は、より効率化し小型化しています。御宿においては、

常に風が吹いている状況が確認されていますが、小型で有能な風力発電が日々進化し価格帯を調べましたが、本当に小さい物だと数万円から数十万、数百万とスケールによって、家庭用の太陽光発電を軽く電力発電量としてはカバーするところまでできています。御宿における適用性について、お聞きします。

A 風力発電は風がどの位の強さで吹いて来るとかが課題です。海岸付近は風の強い所もあり、風速が二メートルとか、場合によっては四メートルから八メートル、この辺で半分その発電量が落ちてくることがあると思います。太陽光発電と違い夜間でも風が吹いていますので、その有用性を検証していきます。

(答弁：建設環境課長)

て補助事業の追加がありました。

蓄電池との併用ですが、発電した電力を蓄電池に蓄えることにより、有効に自然エネルギーの活用が図られるほか、停電時、災害時への対応などの利点があります。

住宅用小風力発電は、

技術開発が進み、微風を捉えて発電が可能な機能や、羽の形状を工夫し騒音の軽減した物、強風地の対策をして安定的に発電できる機種も開発されています。設備投資枠は太陽光発電に比べ高い状況にあります。年間の平均風速によって発電量が大きく変化することから、御宿における平均風速等の評価も検証する必要があります。風力発電は夜間の太陽光発電では発電できない時間を補うこともできるため、その有用性、経済性について重視していきたく考えています。

(答弁：建設環境課長)

は蕎麦の白い花が見られるようにしたいと考えています。

春先の菜の花ですが、中山間整備事業実行委員会では要請に応じて作付けに協力したいとのことですので、実施に向けて協議を進めます。

(答弁：産業観光課長)

無公害エネルギーの活用について

Q 無公害エネルギーの活用等について、太陽光発電と風力発電について、蓄電池と併用する事による有効性等の検証はどうなっているのか。

A 住宅用太陽光発電システム設置事業補助金制度により、昨年度は十基、今年度も十五基の申請がありました。

千葉県でも新たに住宅用省エネルギー設備導入促進事業として、燃料電池、家庭用蓄電池、エネルギー管理システム、電気自動車充給設備につい

いですが、その辺についてはいかがですか。

A 実谷の初崎地区は、農村振興基本計画において体験農園による地域促進や景観作物の栽培など、地域拠点展開ゾーンと位置付けており、中山間地域総合整備事業の営農計画でも、花卉生産の拠点としています。

現在、推進しています。小菊の他、綿花と今年度試験的に皇帝グリアと皇帝ひまわりの栽培を行います。また八月下旬に蕎麦の栽培を行い、伊勢えび祭りで賑わう十月頃に

中山間整備事業について

Q 中山間整備事業ですが、初崎地区は道路から見える位置にあり、そこに花を咲かせることができないかという町民からの要望、また、観光業者からの要望が特に強



▲ 中山間整備地域・実谷区初崎
小菊が咲きました。

ついて伺います。

A 安部内閣が発足し、東日本大震災からの復興、経済外交を中心とする力強い政策を推進し、世界一安心安全な国を目指す指針が示されました。この中で経済政策を重要課題としてとらえアベノミクスとして日本の経済の足を引っ張るデフレから脱却し経済成長に繋げる戦略として、公共事業、金融緩和、成長戦略の三本の矢が放たれました。アベノミクスの政策を遂行したことにより、景気は回復傾向にあると認識しています。これから経済がどのように推移して行くのか、注意深く見守っていきたいと思っています。

(答弁：町長)

Q 収入が増えてくれば、国保税を値上げしなくて済むと思います。収入の面で今年の当初予算町税はマイナスシーリングでの提案でしたが、大幅に上がるのですか。今の経済状況含めて、どのように考えているのか。

A 国民健康保険税の算定に用いる所得は、平成二十四年度課税と比較すると、平成二十五年年度試算の所得は約一億八千三百五十万円の減額となっています。二十五年度試算の所得は平成二十四年一月から十二月までの所得であり、安倍内閣の発足は平成二十四年十二月です。このため経済政策の影響が出るとすれば平成二十六年度の課税からです。年の途中で経済政策の影響がわかるとすれば、九月の法人町民税の中間申告です。

(答弁：税務住民課長)

Q 今年度予算の契約で事業を前倒しで行う

べきではないかという提案もされていましたが、一つひとつの予算執行が町民の暮らしに直接関わってきます。できるだけ早く執行し、年度内にその効果を高めたい。必要ですが、予算執行はどのように指示されているのか、また、どのように予算が執行されていくのか。

A 長引く円高、デフレ不況から脱却し、雇用や所得の拡大を目指す取組みとして、緊急経済対策の早期執行について通知がありました。平成二十五年度予算の執行は、事業計画や目標に向けて適切な執行が図れるよう進行管理に努めるとともに早期の予算執行について各課に依頼しました。国の経済対策である元気交付金のスケジュー

ルが一ヶ月半遅れていますが、今後、交付額の確定を受け、二十六年度前倒し分を計画に盛り込むと共に、早期に執行できるように進めます。

元気交付金の御宿町への交付限度額は第一次分で五千三百六十万六千円でした。充当できる事業は、地方債が発行可能な建設事業等です。

対象事業は二十五年度及び二十六年度に実施する事業です。二十六年度の事業は今年度、基金に積立てし、二十六年度に

取崩し、事業に充当します。総合計画アクションプランに掲載した事業を中心に、年度の前倒しや防災などの早期実施を検討する計画を行っています。

事業の概要ですが、五箇所の避難所に水を確保するための井戸の設置、停電時においても活用できるソーラーパネル、バッテリー、避難所看板名称付きの照明の整備。御宿小学校の用具倉庫、トイレの洋式化、道路改良排水整備事業、二十六

年度は旧岩和田小学校の耐震雨漏り改修事業、御宿小学校の正門から国道までの改修事業と東側外壁の改修事業、道路改良事業などを予定しています。

(答弁：企画財政課長)

Q 官製貧困を生まないために、発注や契約の適切な執行が必要ではないか。その中で、単価ではなく総合評価方式。これは提示された価格と合わせて技術者の配置、管理体制、事業実績などの技術力を加味した総合評価によって契約相手を決め、業務の質の確保を図ります。

予定価格が、実態と合わなくなっているのではないか。予定価格も設計単価の見直しです。事業の発注をしても、そこで働く人達が生活できるのか。御宿町の事業所などが町づくりに対してどう永続的に貢献していくのか。それをどう位置付けるのが公契約です。ど



▲ 御宿小学校正門前

のように検討されていたのか、今後どうするのか。また、条例化において契約とか入札等の中で、設計単価の中の給料で働く人達の賃金基準等はそのように考慮されているのですか。

A 公契約における発注において公共工事の品質を確保し、従事する労働者の適正な賃金を保証し、官製貧困と呼ばれる低賃金労働者を拡大させない取組みとしての公契約制度の条例化を図る動きがあります。町でも公共工事の設計、発注、契約の適切な執行に努めますが、公契約制度の契約の範囲、適用される労働者や賃金基準等について、今後、調査研究を行うとともに国や近隣の市町村等の動向を踏まえ、引続き検討します。

設計は千葉県の単価を採用しています。
(答弁：企画財政課長)

TPP参加による影響と対策について

Q TPPは多方面にわたって大きな影響があり、日本の枠組みが変わってしまうと言われています。TPP交渉分野のひとつである政府調達のは政府や地方自治体の物購入や公共事業で国際入札を義務付けることなどが検討されています。大きい事業所が中小の自治体の契約にも参入して来る事態になりかねません。これでは成長戦略どころか地域経済と雇用に大打撃になると思いますが、TPP参加に対しての所感を求めます。また、町及び基幹産業への影響と対応について伺います。

A TPPは加盟国の関税撤廃等による経済の自由化を目的とした経済連携協定です。政府はTPP交渉参加表明を受けて日本経済全体及び農林水産物に与える影響を

再度試算し、それによると日本経済全体に対する利益は三兆二千億円、農林水産物の生産の減少額は三兆円です。TPPに参加する時、国益の堅持、関税の聖域の維持ができるのか大きな課題です。国益を守るといふこと、農林水産業を守るといふことがどのような形で行われるのか、国の政策や動向をチェックし、県や関係団体と対応を図りたいと考えています。
(答弁：町長)

A TPPへの参加による町及び基幹産業の影響で、懸念されるのは畜産を含む農業です。輸入農作物には高い関税が課けられています。本町の主要農作物である米はアメリカからの輸入の場合で七百七十八%の関税が課けられています。これが撤廃された場合、千葉県の試算によると県産米の三割が外国産に置き替り、残りの約七割の価格が二十六%低下し、

生産額としても五十%の減少が推定されます。御宿町の年間生産額八千億、一億二千万円の五十%マイナスで推定予定額が六千万円です。水産物ではいかなる生産減少率が四十一%で影響額が九百七十二万円、かつおまぐろ類では二十七%の減少で一千三百二十万五千円と推定されます。観光業を含む第三次産業は外資の参入など考えられませんが、現段階での影響は明確化されていません。今後、成長戦略と合わせ政府の動向を注視します。
(答弁：産業観光課長)

Q 福祉、医療への影響と対応について伺います。

A TPPは医療に影響がでる可能性が高いと推測されます。主な項目は保険が適用されていない新薬や保険外診療を認める混合診療の解禁。高額医療に対する私的保

険の普及が拡大する事による国民皆保険制度の崩壊、縮小です。また医療の自由化による営利的医療機関の増加、医療機器・医療薬品の流入の自由化による高額な医療機材が輸入される事による医療費の増大です。また医師の海外流失による医療関係人材の不足など、影響に対する対応は国土との関係、取組み方なので実際の内容は今後の動向を注視します。
(答弁：保健福祉課長)

Q 国保税は増税での提案がされていると思います。これについて説明をお願いします。

A 国保会計は、平成二十四年度見込みで加

入者が年間平均三千二百七十六人、世帯数は千八百五十三世帯、本年度当初は前年度比較で加入者が約三十人の増、世帯数で二十六世帯の増です。退職世帯の核家族化により世帯数が増えています。また、近年の景気の低迷による所得の低下が国保会計に影響して、平成二十五年度当初課税の算定に用いる所得は大きく減額になる見込みです。
(答弁：保健福祉課長)

Q 法定外繰入は、県下において住民の暮らし、納税状況を踏まえて、町の判断で行っているという実態があると思えます。町長から、この税率改正について所感を伺います。

入者が年間平均三千二百七十六人、世帯数は千八百五十三世帯、本年度当初は前年度比較で加入者が約三十人の増、世帯数で二十六世帯の増です。退職世帯の核家族化により世帯数が増えています。また、近年の景気の低迷による所得の低下が国保会計に影響して、平成二十五年度当初課税の算定に用いる所得は大きく減額になる見込みです。
(答弁：保健福祉課長)



A 法定外繰入は、総合的状況を勘案した中での実施を考えています。今年度、法定外繰入は予定していませんが、国保税の状況は非常に厳しい環境にあると思います。今後、法定外繰入も考慮に入れていかなければいけないと考えています。

(答弁：町長)

Q 国吉病院の役割は御宿町も構成市町の一つであり、大変大きいと思います。新病院開設時に負担金の率を改定し、その時は負担率を上げたと記憶しています。町からの要望も踏まえて送迎バスも運営されています。この負担金と利用について、また、今後の国吉病院の位置付け、健全化計画についてどのようになっているのか伺います。

A 国吉病院の収支計画書によると、平成二十三年度の実績で収益二



▲ 中核医療機関 いすみ医療センター

十八億九千三百四十万円、費用三十一億二百二十万円、純収益で赤字の二億九百万円です。平成二十四年度見込みは医療収益増により、純収益の赤字が対前年度比の半分の九千四百万円で、経営状態が少しずつ改善されていく見込みです。負担金は一市二町の負担割合に応じて当町は、

す。バス利用も朝二回、昼二回運行しています。が、二十四年度で一回の平均が三人でした。

Q 地上デジタル放送視聴困難世帯への対応について御宿町の視聴困難地域の多くは衛星放送からの代替放送で受信をしていますが、二年くらいで期限があると思いついて、御宿町の町長としてどのように施策を考えているのですか。

省テレビ受信者支援センターにおいて、各難視地区の解消を目指した受信点調査を行っており、この結果を踏まえ戸別に高性能アンテナ等の設置について案内を行っています。衛星放送等による地上デジタル受信は二十七年三月に終了します。

Q 町長も理事者のひとりですが、国吉病院の利用状況の改善について、御宿町の町長としてどのように施策を考えているのですか。

Q 地域の多くは衛星放送からの代替放送で受信をしていますが、二年くらいで期限があると思いついて、御宿町の町長としてどのように施策を考えているのですか。

フレッツテレビは、地上デジタル放送難視対策の選択肢のひとつとなりますが、サービス開始の可能性はかなり難しいと聞いています。フレッツテレビ導入のためのNTTによる受信環境整備は加入率が五十%を超えるとNTTの社内で検討の対象となると聞いています。町のフレッツ光サービスの加入状況は五

A 管理者会議等の中で、医師・看護師不足の状況ですので亀田病院等との医師間の連絡において援助を受けたり、どういう手当てをしていったらいいか、例えば看護師の確保のために医療センター内に保育所等を設置しています。状況は少しずつ改善されていくと思いますが将来を見つめた場合、他の病院との連携も重要です。

A 地上アナログ放送から地上デジタル放送に移行する時に、一部地区の地上デジタル放送波を測定した際に、地上デジタル波の受信が困難である区域がありました。これらの地区は暫定的に衛星放送を受信して対応

しています。現在、総務

(答弁：企画財政課長)

審議しました。

日程第2号(6月18日)

報告1件、専決2件、条例制定等4件、補正予算2件、契約の締結1件を審議し、全て可決されました。

報告

繰越明許費繰越計算書について

全国瞬時警報システム(Jアラート)と防災エリアメールを自動連携させ災害時等に迅速な情報伝達の強化を図るための防災情報通信整備事業、平成二十七年度完了を予定している中山間地域総合整備事業、トンネルの点検や道路面の性状調査、舗装修繕のための道路施設整備事業、平成二十六年一月完成予定の御宿中学校屋外運動場整備事業などについて、契約額や財源を踏まえ、繰越を行いました。

専決処分

御宿町税条例の一部を改正する 条例の制定について

地方税法の一部を改正する法律が平成二十五年三月三十日に公布されたことに伴い、町税条例の一部を改正しました。
主な改正内容は、個人住民税における住宅ローン控除の延長・拡充や延滞金等の利率の見直し等です。

御宿町国民健康保険税条例の一部を 改正する条例の制定について

地方税法の一部を改正する法律の公布に伴い、町国民健康保険税条例の一部を改正しました。
主な改正内容は、特定世帯等に係る国民健康保険税の軽減特例措置の延長等に伴う改正です。

補正予算

平成二十五年度

御宿町水道事業会計補正予算(第一号)

布施加圧機場の流量計の故障、老朽化による天ノ守加圧機場非常用発電機軽油タンクの交換や事務用パソコンの更新のため、四百二十二万九千円の追加補正となりました。

平成二十五年年度

御宿町一般会計補正予算(第一号)

風しんワクチン接種費用助成事業、旧御宿高校の電気設備の復旧、コミュニティ施設建設に対する助成金として四千九百万円を追加し、予算総額三十億四千九百万円となりました。

契約の締結

御宿町立御宿中学校屋外運動場整備 工事請負契約の締結について

御宿中学校屋外運動場の造成工事、舗装工事、付帯工事、困障工事を行うもので、町建設工事等指名業者選定基準に沿って入札し決定した業者と契約を締結するため、議会の議決を得ました。

【工事請負業者：鈴清建設株式会社】

【契約金額………六千六百七十八万円】

条例改正を行いました。

日程第2号(6月18日)

御宿町一般職の職員の給与の 臨時特例に関する条例の制定について

厳しい財政状況や東日本大震災に対処するための国家公務員給与の減額措置に伴い、防災事業や地域経済の活性化対策のため、町一般職の職員の給与の減額措置を行うものです。

期間…平成二十五年七月一日～平成二十六年三月三十一日

御宿町国民健康保険税条例の一部を 改正する条例の制定について

近年の景気の低迷による所得の低下により財源の確保が困難になるとともに、診療報酬の見直しや医療技術の向上により高度医療の適用、高齢化の進行により医療費が増加しており、安定した財源を確保し、国保会計の運営を維持するために税率改正を行いました。

御宿町重度心身障害者(児)医療費等の 助成に関する条例の一部を改正する 条例の制定について

本条例は重度心身障害者等の方で、諸条件により、医療費助成を受給できない方について、本助成の対象となるよう、条例の一部改正を行いました。

御宿町障害者ホームヘルプサービス事業に 関する条例を廃止する条例の制定に ついて

本条例は、平成二十五年四月に施行された「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律」に包括されることになりました。このため同条例は、廃止しました。

日程第2号(6月18日) 発議・請願書・意見書

※意見書の内容は要約して掲載しています。

発議とは、議会の会議において、議員が議事の対象となるべき問題を議長に提出することをいいます。

「TPP 交渉参加に関する意見書」の提出について

提案者 石井芳清 議員
賛成者 伊藤博明 議員

TPP は効果が少なく、農業などの打撃は、はかりしれないものがあります。
国民に情報が十分開示されず、国民合意もないまま拙速に TPP に参加することがないよう強く求める意見書が提出されました。
※ 審議した結果、否決となりました。

請願書が2件提出され、町議会はこれを審議、採択しました。
直ちに意見書の提出についてを発議、可決し、この意見書は各関係大臣へ提出しました。

「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する請願書

請願者 子どもたちの豊かな育ちと学びを支援する教育関係団体千葉県連絡会
紹介議員 石井芳清 議員

採択
↓
可決

義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書の提出について

提出者 石井芳清 議員
賛成者 大野吉弘 議員

教育の全国水準や機会均等を確保する義務教育の基盤づくりは国の責務であり、そのために設けられたのが義務教育費国庫負担制度です。制度の堅持を強く要望し、意見書を提出するものです。

「国における平成26年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する請願書

請願者 子どもたちの豊かな育ちと学びを支援する教育関係団体千葉県連絡会
紹介議員 石井芳清 議員

採択
↓
可決

国における平成26年度教育予算拡充に関する意見書の提出について

提出者 石井芳清 議員
賛成者 大野吉弘 議員

教育は、日本の未来を担う子どもたちを心豊かに育てる使命を負っています。
しかしながら、子どもたちをとりまく環境は、社会の変化とともに様々な課題を抱えており、子どもたちの健全育成と豊かな教育を実現させるため意見書を提出するものです。

第2回臨時会

8月6日開会

8月招集

第2回臨時会が開会され、協定の締結および補正予算が可決されました。

協定の締結

メキシコ合衆国テカマチャルコ市との 姉妹都市協定の締結について

ロドリゴ・デ・ビペロの生誕地であるテカマチャルコ市と御宿町は、千六百年以来人類愛を通じて歴史的に深く結ばれています。この史実と友情に基づき、相互に文化・経済・行政及び人物等の交流を通じ、両市町の相互理解と友好親善を深めることを目的とし、日本とメキシコ両国の友好関係の促進に寄与することを念願し、姉妹都市協定の締結をするものです。



▲ メキシコ合衆国テカマチャルコ市訪問（24年7月撮影）

補正予算

平成二十五年度御宿町一般会計 補正予算（第二号）

テカマチャルコ市と姉妹都市協定を締結するための渡航費用等二百五十万円や、亀田医療大学施設整備等事業費補助金として八百八十一万五千元、保育所・児童館や学校への熱中症指数測定機器購入十八万円、総額千四百四十九万五千元を追加するものです。



▲ 熱中症指数測定機器
保育所・児童館・
小中学校へ配置し
ます。

亀田医療大学整備等補助金とは!

外房地域の保健、医療及び福祉の分野で活動できる人材の養成および確保を図り、保健医療等の充実に資するため、学校法人鉄蕉館が行う亀田医療大学施設整備および学生の学習環境整備等に要する経費に対し予算の範囲内において、御宿町補助金等交付規則および学校法人鉄蕉館・亀田医療大学施設整備等事業費補助金交付要綱に基づき、補助金額八百八十一万五千元を支出します。

支援事業の内容は、

- ① 高度な医療の就学や身近な学習環境の整備として実習室備品等の整備支援
- ② 実習や研修の際に必要な移動を支援するため、車両購入費等の支援です。

委員会が発足しました!

御宿町保育所施設等建設検討委員会

委員会の設立

平成25年4月24日

議会からの推薦委員

貝塚 嘉軼・土井 茂夫・滝口 一浩

設立目的

保育所施設等建設に関する事項の協議



▲ 保育所施設等建設検討委員会視察
～君津市立人見保育園～

御宿町地域公共交通活性化検討会議

委員会の設立

平成25年6月12日

議会からの推薦委員

瀧口 義雄・石井 芳清・小川 征（任期：平成27年3月31日）

設立目的

地域交通のあり方及び生活交通ネットワーク計画の原案作成など地域の実情に即した輸送サービスの実現に必要な事項の協議（巡回バス・お出かけ支援事業など）

御宿台区への防犯灯補助金及び開発業者から御宿町へ移管された施設等の管理に関する委員会

委員会の設立 平成25年6月12日

委員 瀧口 義雄・大地 達夫・貝塚 嘉軼・滝口 一浩

目的

議長の諮問機関として、御宿台区への防犯灯補助金及び開発業者から御宿町へ移管された施設等の管理に関する事項の意見聴取及び協議

次の定例会予定
9月上旬

皆さん 傍聴に来てください

手続きは簡単!

3階で住所と名前を書きだけです。



▲ 6月定例会の様子

議会議員活動情報

(平成25年5月～8月)

町議会議員の出席した本会議・委員会・協議会・行事などを紹介します。

5月

- 17日 中山間実行委員会と議会の懇談会
- 20日 産業建設委員会協議会(第3回)
- 23日 夷隅郡市広域ごみ処理施設建設委員会
例月出納検査
普通町有財産活用検討委員会
商工会総会
- 24日 教育民生委員会協議会(第4回)
国保国吉病院例月出納検査
- 27日 千葉県町村議会議長会定例会

6月

- 3日 いすみ鉄道監査
- 4日 総務委員会協議会(第2回)
議員協議会(第7回)
教育民生委員会協議会(第5回)
- 5日 国保運営協議会
- 6日 議会運営委員会(第4回)
- 12日 地域公共交通活性化検討会議
御宿台区への防犯灯補助金及び開発業者から御宿町へ移管された施設等の管理に関する委員会(第1回)
- 13日 議会運営委員会(第5回)
- 17日 定例会(第2回)
議員協議会(第8回)
- 18日 定例会(第2回)
- 20日 保育所施設等建設委員会
- 21日 例月出納検査
- 24日 国保国吉病院例決算監査
- 25日 夷隅郡市広域市町村圏事務組合臨時会(第1回)
- 26日 夷隅郡市広域市町村圏事務組合
例月出納検査
- 27日 教育民生委員会協議会(第6回)
プール運営委員会
- 28日 夷隅郡町村議会議長会常会

7月

- 1日 議会改革と政策提言委員会(第3回)
- 5日 いすみ鉄道対策協議会総会
- 17日 国際交流協会総会
- 18日 総務委員会協議会(第3回)
教育民生委員会協議会(第7回)
全員協議会(第3回)
議員協議会(第9回)
御宿台区への防犯灯補助金及び開発業者から御宿町へ移管された施設等の管理に関する委員会(第2回)
- 22日 普通町有財産活用検討委員会
- 23日 海と山の子交流会(～25日)
- 25日 例月出納検査
民生委員推薦会
- 26日 普通会計決算監査
- 29日 布施学校組合例月出納検査
決算監査
夷隅郡市広域市町村圏事務組合
決算監査
- 30日 議会だより編集委員会
国保国吉病院例月出納検査
保育所施設等建設検討委員会

8月

- 2日 夷隅郡町村議会議長会研修会
- 5日 議会運営委員会(第6回)
- 6日 臨時会(第2回)
議会だより編集委員会
議員協議会(第10回)

議会活動日記

中山間実行委員会の皆さんと懇談会を開きました!

平成25年5月17日(金)

中山間地域総合整備事業が行われている現場を視察し、その後、上布施コミュニティーセンターにて、『中山間事業の実施状況と今後のあり方』について実行委員会の皆さんと話し合いました。



春にはたくさんの花々に囲まれる場所になりますように!

こんな意見がありました

- 栽培物を利用したイベントの実施
- 菜の花による観光ポイントの設置と有効利用
- 観光農業(果物狩り)
- 運営母体をつくり、販路の確保等(後継者育成)など。

中山間地域総合整備事業…

農業生産基盤の整備を行い、農作物を作りやすくすることを目的としています。平成22年度から27年度にかけて整備を行います。工事費は約11億円強。平成24年度末までの進捗状況は46.4%。



御宿町の農業経営の将来について、話し合いました。

*町ホームページでは、トップページ、御宿町議会から議会スケジュールや議会情報等がご覧いただけますので、ご利用ください。町ホームページアドレス <http://www.town.onjuku.chiba.jp/>

編集後記

先の参議院選挙で、長年にわたり決められない政治を引き起こしたと言われる衆参のねじれが解消されました。

行き過ぎた円安の解消や株価の高騰など、耳に心地よい言葉が飛び交いますが、田舎の経済はむしろ昨年より沈んでいる感じがします。素早い決断と対応で日本に元気を取り戻してくれる事を期待しましょう。

表紙の写真は三十八回目を迎える野沢温泉村からのかわいいお客様。両町村共に、かつては隆盛を誇った時代があります。

海と山の違いはありますが、共に知恵を絞りながらそして情報を交換しながら、新しい町・新しい村の有り様を求めて、この子供達の未来の為に努めてまいります。

編集副委員長 大地 達夫

